

令和2年2月6日

平成31年度 地域貢献活動支援報告書

地域イノベーション推進機構長 殿

所 属 大学院地域イノベーション学研究科

氏 名 三 宅 秀 人

活動テーマ	伊勢市の一次産業に関する課題抽出
実施期間	平成31年4月1日 ~ 令和2年3月31日
活動内容	<p>(1) 具体的な活動実施内容 期間内に次の事業を実施した。 2019/5/14 伊勢市担当者、伊勢農協担当者と本年度活動打ち合わせ 2019/9/2 農家の谷口氏の温室見学 2019/10/16 農家の谷口氏の温室に IoT 機器設置 2019/11/28 農家の谷口氏の温室にて打ち合わせ なお、随時ネット上で打ち合わせを平行に行なっている。</p> <p>(2) 地域への貢献（地域の発展・活性化への寄与，広がり） 現在伊勢市、谷口氏を通じて本技術に興味を持つ農家の方に声かけを行なっている。後日ミーティングを行う予定である。</p> <p>(3) 共同実施者との連携状況 逐次情報交換を対面・ネットで行っている。</p> <p>(4) 大学の教育・研究成果のかかわり 近畿大学農学部の星教授、生物資源学部の亀岡教授、橋本教授と情報交換を行い、普及型農業センサーとしての研究につなげている。</p> <p>(5) イベント等開催実績（名称，実施場所，参加人数等） 未開催</p> <p>(6) これまでの取組みによって得られた具体的な成果について 近畿大学農学部の星教授が考案した IoT 機器のブラッシュアップを、許諾の元で実施している。特にクラウド化技術の実装は今年度中にできる予定である。これで農業情報を可視化し、いつでも閲覧できるようになる。</p>